

医学系研究に関する情報の公開について

研究機関名*	独立行政法人労働者健康福祉機構 大阪労災病院
研究課題名*	透析患者の大動脈弁疾患に対する大動脈弁置換術のアウトカムと予後規定因子に関する研究
所属科*	心臓血管外科
研究責任者*	近藤晴彦
研究実施期間	開始 西暦 2026 年 4 月 1 日 ~ 終了 西暦 2031 年 3 月 31 日 (予定)
対象疾患(予定症例数)	透析患者の大動脈弁置換術症例 (97 症例)
研究対象となる治療・手術・検査の時期	自 西暦 2008 年 1 月 1 日 ~ 至 西暦 2026 2027 年 4 月 30 日
研究概要*	透析患者に対する大動脈弁置換術の長期生存を予測するデータは乏しく、2020 年の日本循環器学会のガイドラインでも透析患者に対する大動脈弁置換術に関する記載は乏しい。透析患者に対する大動脈弁置換術の長期生存を予測する因子を明らかにすることは極めて重要である。本研究の目的は、① 透析患者に対する大動脈弁置換術の初期、中期遠隔成績を明らかにし、その実状と臨床的意義を評価すること、② 適切な治療法の選択を行うために予後に影響を及ぼしうる因子を同定することである。
倫理的配慮・個人情報の保護の方法について*	連結可能匿名化を行う。対応表はそれぞれの部署（施設・研究室）で厳重に保管する。本研究で得られたデータを当院外へ提供する際には対応表は提供せず、連結可能匿名化されたデータのみを提供する。学会や論文等で研究成果を発表する場合も、個人を特定できる情報を明らかにすることは決して行わない。
研究の問い合わせ先*	独立行政法人労働者健康安全機構 大阪労災病院 心臓血管外科 近藤晴彦

* 記入必須項目